

【第45回】

令和6年3月吉日

# 飛んでいるギフチョウを見る会 (今年も、みつけるぞ！)



ギフチョウ

飯田昆虫友の会 会長 井原道夫

飯田市天然記念物ギフチョウの探索会です。日本の固有種で本州だけに生息し「生きた化石」などと言われ「春の女神」と親しまれてきた貴重な美しい「ギフチョウ」の観察会を、今年も下記の通りご案内致します。

「飛んでいるギフチョウを見る会」の後に毎年行ってきた産卵調査(定点観察)の結果を下図のグラフよりご覧下さい。なんと、2017年から2021年まで**5年間「0」**となっていました。このままだと**絶滅した**と言われても仕方ないかと心配でしたが、2022年**89**卵、昨年2023年**313**卵が見つかり関係者をほっとさせました。さて、今年はどうでしょうか？ 頑張ってみつけて下さい！



ギフチョウは長野県の準絶滅危惧種であり同時に、「指標生物」です。つまり、ギフチョウがいること自体が豊かな自然のバロメーターなのです。そして、ギフチョウも私たち人間も同じ生き物。この蝶が飯田市に飛んでいるという事実は、ここが「自然環境」に恵まれている証拠です。東京からたった一時間足らずでリニア新幹線に乗ればそんな自然豊かな飯田市へ行ける。(ぜひ行ってみたい！)

『この素晴らしい環境をリニアが来るまで引き継ぐことが私たちの使命！』(これからもご支援ください)

日時……4月7日(日) 9時30分～14時

「ギフチョウとその保護」についての概要を聞き、記念撮影後出発！

「ギフチョウ公園」内を会員の案内で桐林から臼井川を経て上川路の順に観察しながら移動。途中で各自お弁当を楽しんだりして、桐林へ戻って解散。

集合場所……「飯田市ギフチョウ公園」国道151号線桐林のサンヒルズ入り口の信号より300メートル上  
ニデックモビリティ(株)第一駐車場へ、規律正しく止めてください。

(毎年ご好意により拝借していますので…)

(子どもさんやご年配の方も安心して参加できます。ご家族お誘い合わせてお出かけ下さい。)

参加費……一般300円(記念写真・郵送料として)。小・中・高校生は無料です。

(保険非加入のため、各自注意して下さい)

持ち物……お弁当、おやつ、水などを各自ご用意下さい。

身支度……軽装(わらび採り程度)、ズック靴など。軍手・帽子・カメラ他各自必要に応じて。

注意……乾燥している雑木林の中です。**喫煙は厳禁とします。** ※ゴミは全て持ち帰って下さい。

問い合わせ……飯田昆虫友の会事務局…当日携帯：090-8853-5043 松下まで

主催 飯田昆虫友の会  
後援 飯田市教育委員会